

(記載例)

事務連絡
平成30年〇月〇日

卓越大学院プログラム委員会

〇〇大学

平成30年度卓越大学院プログラム
公募要領に基づく文書の提出について(回答)

平成30年度卓越大学院プログラム公募要領 2. 事業の概要(5) 申請者等に係る文書について別添のとおり提出します。

※ 別添の内訳

【平成30年度卓越大学院プログラム〇〇〇〇〇 (プログラム名称)】
平成〇年〇月〇日開催 役員会議事録 (抄)

【平成30年度卓越大学院プログラム△△△△△ (プログラム名称)】
平成〇年〇月〇日開催 〇〇大学理事会議事録 (抄)

(例)

〇〇大学役員会（第〇回、平成30年〇月〇日開催）※₁議事録（抄）

(略)

〇号議案 平成30年度卓越大学院プログラムについて

本学※₂が申請中の卓越大学院プログラム〇〇〇〇〇※₃について、同プログラムの公募要領に定められた「当該プログラムが採択された場合にこれを確実に実施することを証する文書」に関し以下のとおり確認した。

「〇〇プログラムについて、当該プログラムが採択された際には、〇〇研究科〇〇専攻、〇〇研究科〇〇専攻、・・・及び〇〇研究科〇〇専攻の参画の下※₄、〇〇、〇〇、・・・及び〇〇と連携して※₅、調書に記載の事項について確実に実施する。」

(略)

- ※1 「当該プログラムが採択された場合にこれを確実に実施することを証する役員会、理事会等の文書」とは、プログラムに参画する全ての専攻等の意思決定がなされた際の役員会、理事会等の議事録又は決議録等です。
- ※2 共同申請の場合には、構成大学全ての議事録又は決議録等を提出して下さい。
- ※3 1大学で複数のプログラムを申請している場合は、議事録等をプログラムごとに別葉にて提出願います。
- ※4 議事録に記載する専攻等は調書「プログラムの基本情報」（様式1）の「8. 学生の所属する専攻等名」欄に記載のある全ての専攻等として下さい。
- ※5 連携先は調書「プログラムの基本情報」（様式1）の「10. 連携先機関名」欄に記載のある全ての連携先機関として下さい。